



『データベースで人と文化をつなぐ』

**2016年3月期
通期業績予想の修正に関する
補足説明資料**

株式会社ソケット

(証券コード3634)

<http://www.sockets.co.jp/>

2016/4/15

- 1. 修正業績予想の概要**
- 2. 2017年3月期について**

1. 修正業績予想の概要

2. 来期について

1. 修正業績予想の概要

- サマリー -

- 構造改革による収益構造改善計画は予定通り完了
一方
- – 第4四半期予定のサービスローンチの時期ずれ
– データ提供サービスの取引形態の変更
が主要因により計画下回る

(単位：百万円)

2016年3月期	前回発表 業績予想 (2016/5/8)	今回修正 業績予想	増減	2015年 3月期実績 (ご参考)
売上	1,950	1,756	▲193	1,801
営業利益	△30	△62	▲32	△421
経常利益	△42	△67	▲25	△426
当期純利益	△56	△91	▲35	△536

1. 修正業績予想の概要

- 計画差異について -

第4四半期に見込んでいた売上約130百万円の案件が、サービスローンチタイミングの変更、または取引形態の変更により、来期にずれ込む

	業績予想	着地見込	増減
売上	1,950	1,756	193
営業利益	▲30	▲62	▲32

①ローンチ時期変更による売上減少	②取引形態の変更による売上減少	合計
50	80	130
4	40	44

①ローンチ時期の変更による売上減少

- ✓ 協業パートナーとサービス開発中である案件のローンチが、今期第4四半期から、来期の第1四半期に変更になったことにより、今期という観点では売上/利益ともに減少

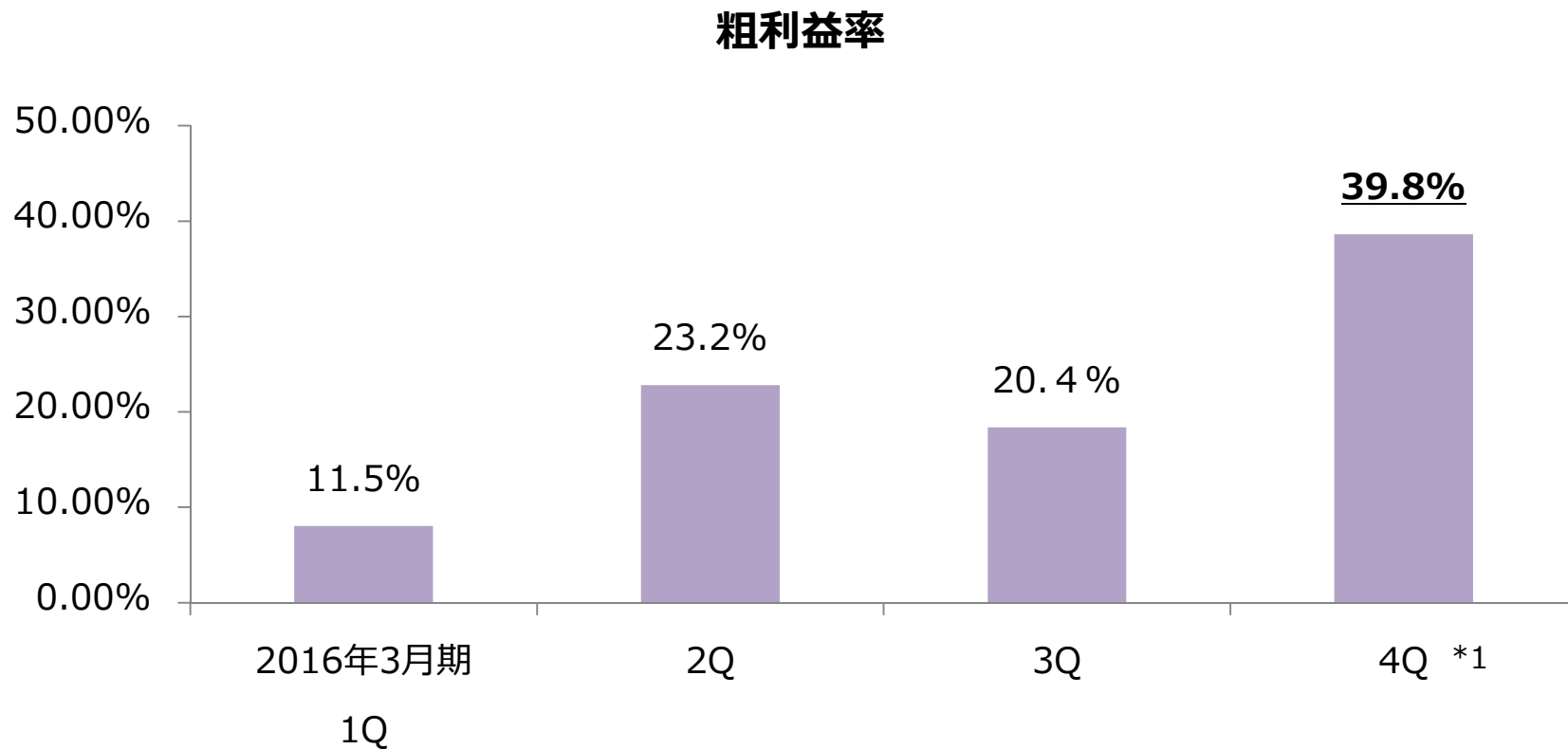
②取引形態の変更による売上減少

- ✓ 当初パートナー向けの初期ライセンスおよび初期開発の案件として計画していた売上が、パートナーとの交渉により、長期のライセンス提供型の取引に変更。今期という観点では売上/利益ともに減少

1.修正業績予想の概要 - 売上総利益率の推移 -

開発運用効率化および新規データサービス事業の立ち上がりにより
売上総利益率が大幅な上昇傾向へ

粗利益率 四半期推移 *1

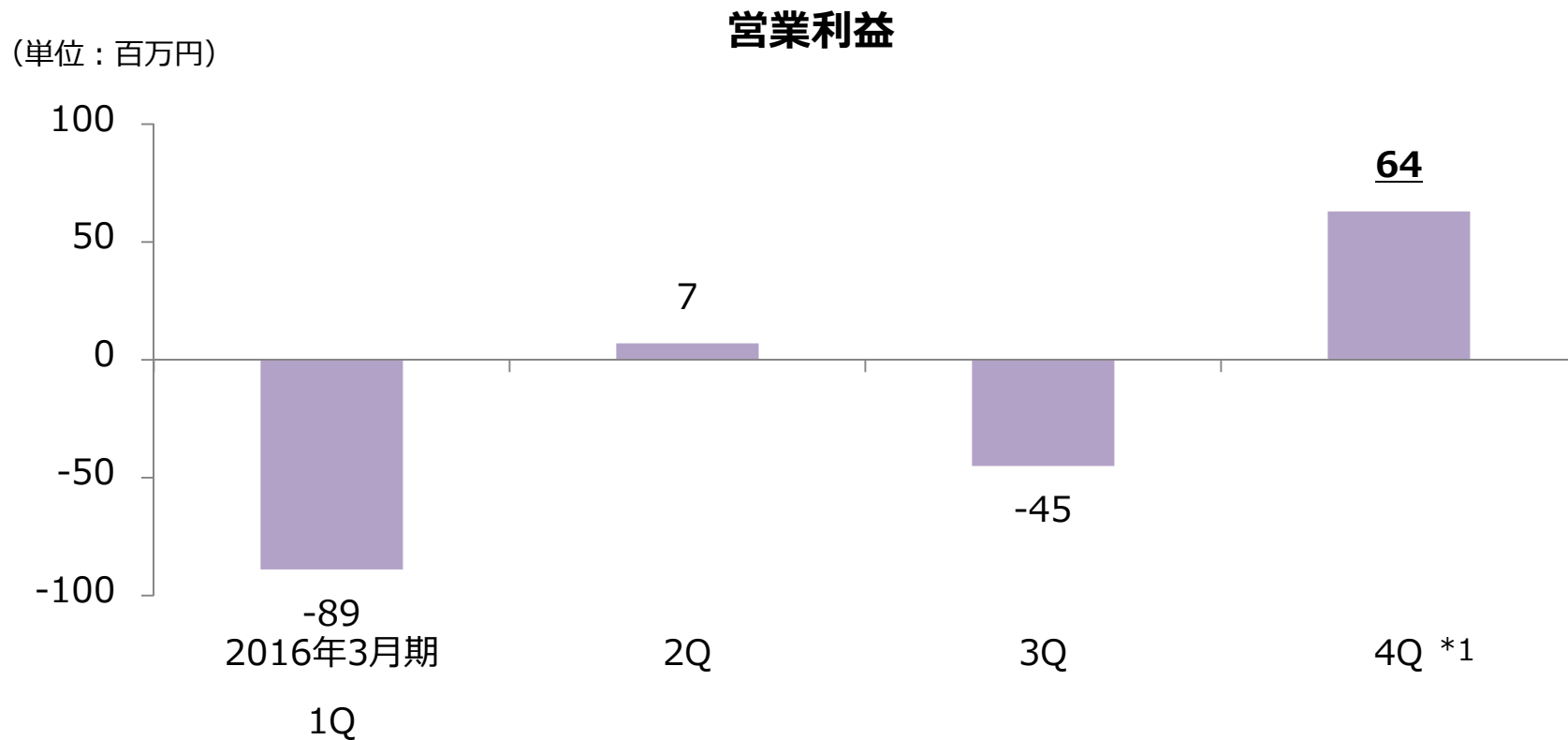


*1 : 監査前見込値

1.修正業績予想の概要 - 営業利益の推移 -

営業利益も改善傾向、第4四半期営業利益は営業利益大幅黒字化

営業利益 四半期推移 *1

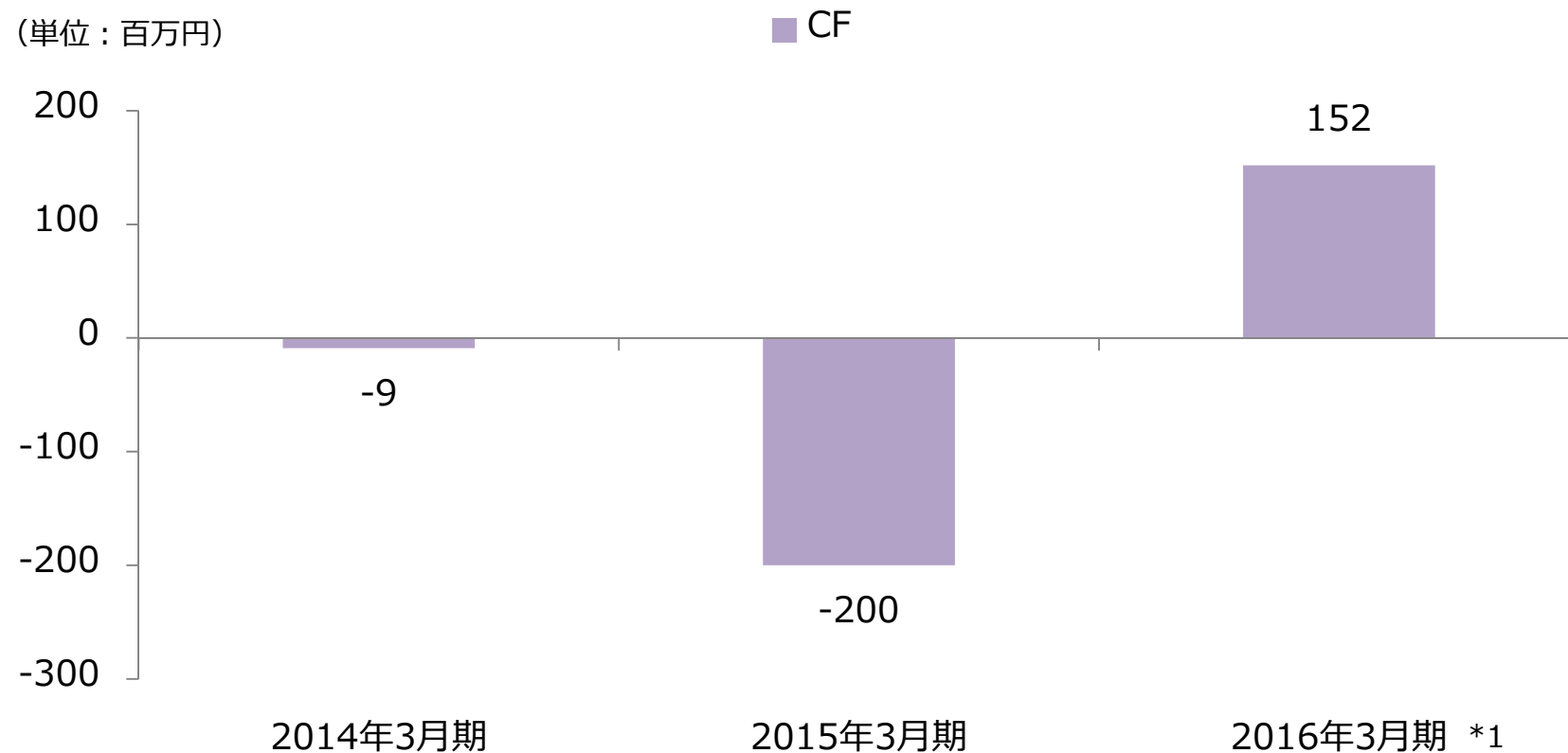


*1：監査前見込値

1. 修正業績予想の概要

- 営業キャッシュフローの推移 -

営業キャッシュフローが前期比3.5億円増加、**3期ぶり黒字へ**



*1：監査前見込値

1.修正業績予想の概要

-まとめ-

通期予想を売上で2億円、経常利益で2,500万円下回る

下回る要因は、大型音楽配信関連サービスの期ずれおよびライセンス事業の取引形態の変更

2年がかりの構造改革は完了

粗利益率は大幅に(前期8.5%→今期24.2%見込み)改善基調、また第4四半期営業利益は黒字化へ

営業キャッシュフローも大幅改善し黒字化。前期比約3.5億円増加

1. 業績予想修正の概要
2. **2017年3月期について**

2. 2017年3月期について

収益体質の改善進捗と新規データサービスの立ち上がりを踏まえ、積極的なR & D・データ投資を行ったうえでも4期ぶり黒字化へ

収益性の大幅な回復基調

データサービス・ライセンス
拡大

積極的なR & D・DB投資にて
プロパティ最大化

4期ぶり
黒字化へ

2. 2017年3月期について - 来期業績予想案 -

今期第4四半期からずれた案件や、各種サービスラインの展開、今期以上のR&D投資、一定のリスクを見込んだ上で4期ぶりの黒字化へ

(単位：百万円)

	2015年3月期 実績	2016年3月期 業績見込	2017年3月期 業績予想案
売上	1,801	1,756	2,000
営業利益	△421	△62	25
経常利益	△426	△67	20
当期純利益	△536	△91	20

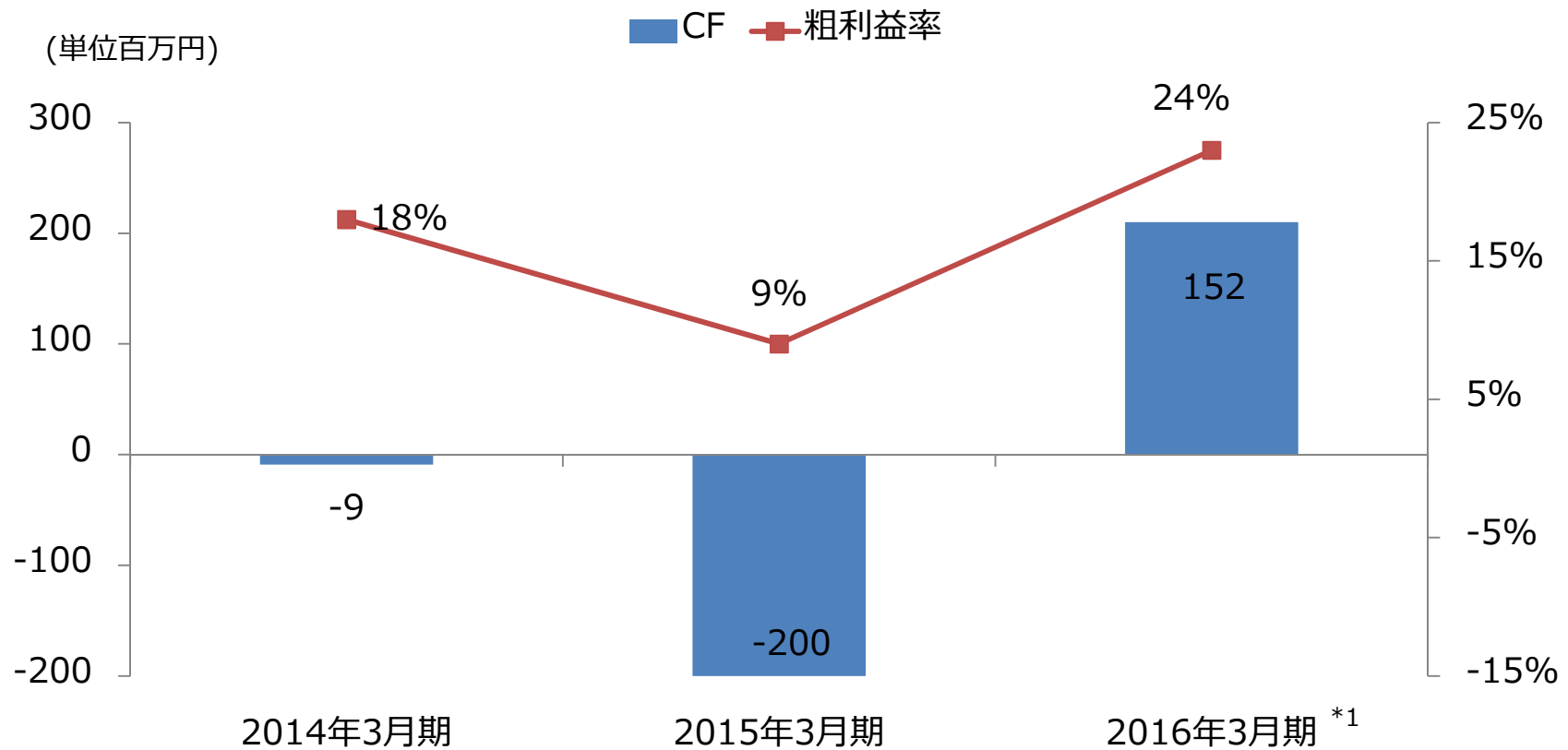
【注意事項】

当数値は現時点での見込による業績予想案であり、正式な予想は平成28年5月13日公表予定の決算短信に記載予定です。

2. 2017年3月期について - 収益性の改善実績を土台に -

- ・粗利率の改善（18%→9%→24%）実績
- ・営業キャッシュフローの改善（前期比3.5億円増加）実績

➡ 収益性の大幅な改善実績が、2017年3月期の土台に



*1：監査前見込値

2. 2017年3月期について - 新規データサービス事業の好調 -

データサービス ライセンス提供先の拡大へ

現在のデータおよびレコメンド/分析サービス提供先

会社名	主な内容	ご参考サービス
KDDI	音楽・映像・人物データ	LISMO、ビデオパス
NTTドコモ	音楽・書籍データ	dヒッツ、dミュージック
レコチョク	音楽データ	レコチョクベスト
TSUTAYA	音楽・映像・書籍データ	T-site
楽天	音楽・映像・書籍データ	楽天ブックス
スペースシャワーネットワーク	音楽データ	
KADOKAWA	人物データ	ザ・テレビジョン
U-NEXT	映像データ	

→ 2017年3月期において提供先が順次拡大見込み

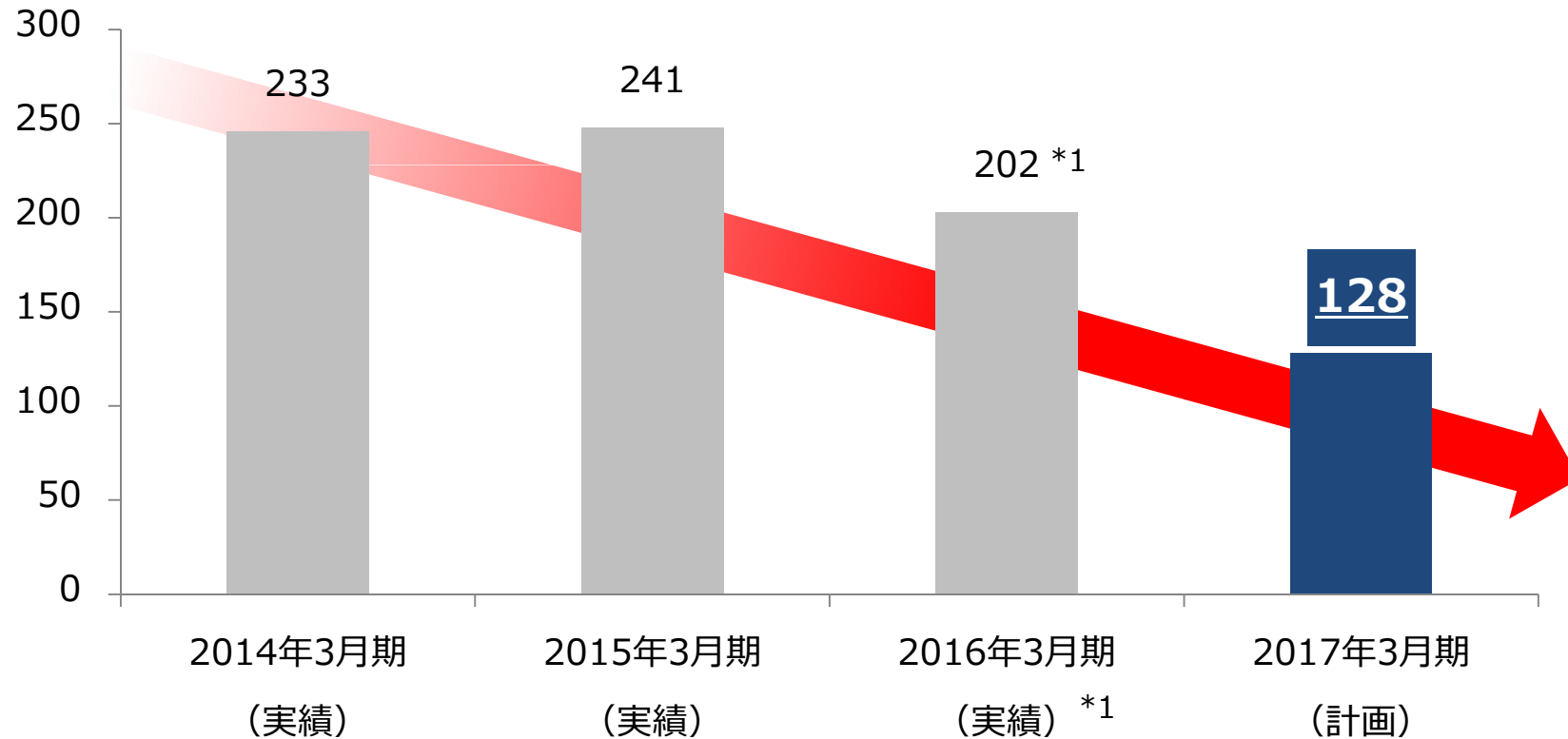
→ 当社データのデファクトスタンダード(事実上の標準)化へ

2. 2017年3月期について - 減価償却費負担の減少 -

アセットの適正化により、減価償却費は減少しPL負担は前年度比75百万円軽減

減価償却費推移

(単位：百万円)



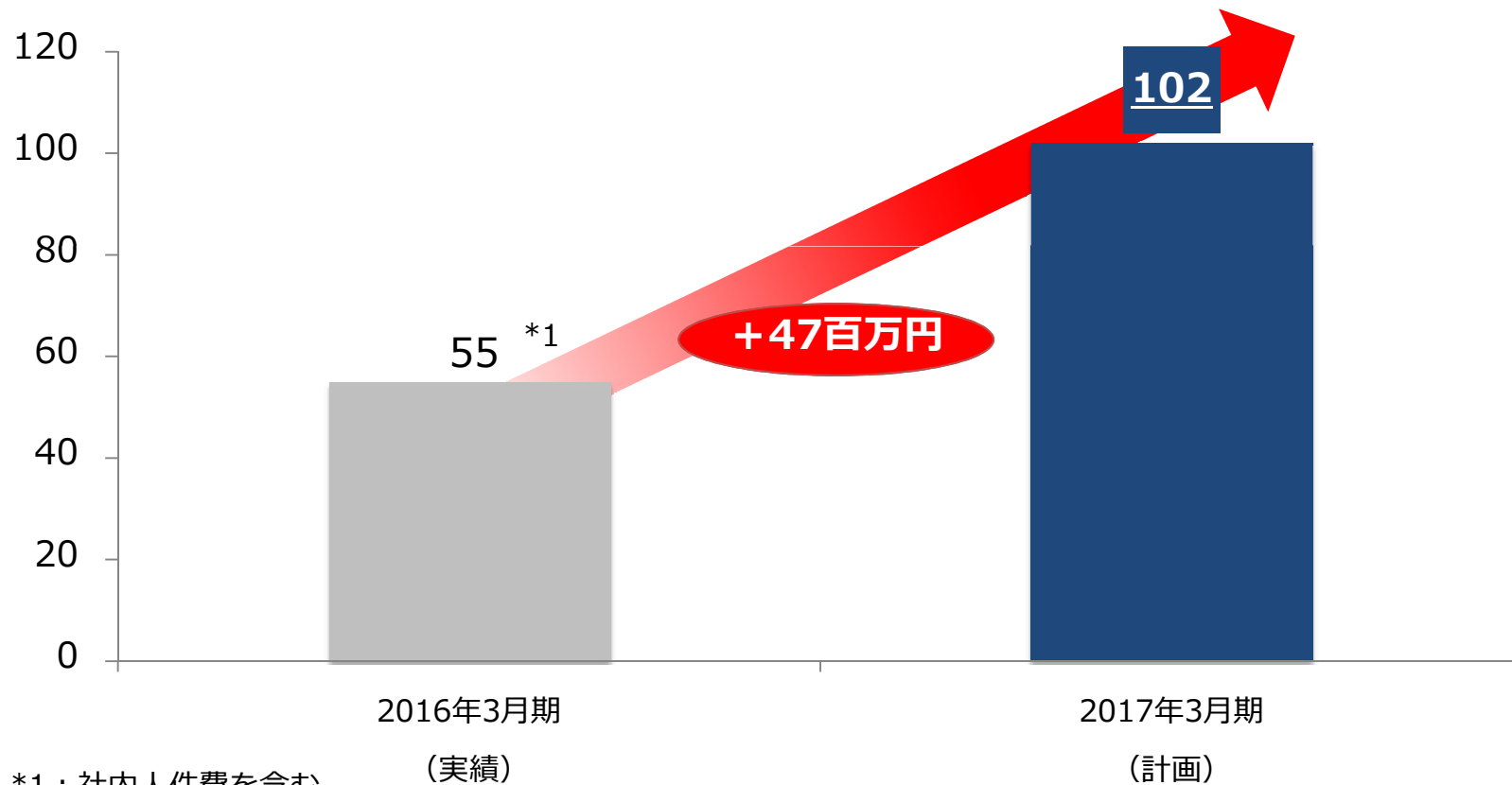
*1：監査前見込値

2. 2017年3月期について - R&D投資の積極化 -

PLの黒字を前提にR&D投資を加速

R&D投資費用*1

(単位：百万円)

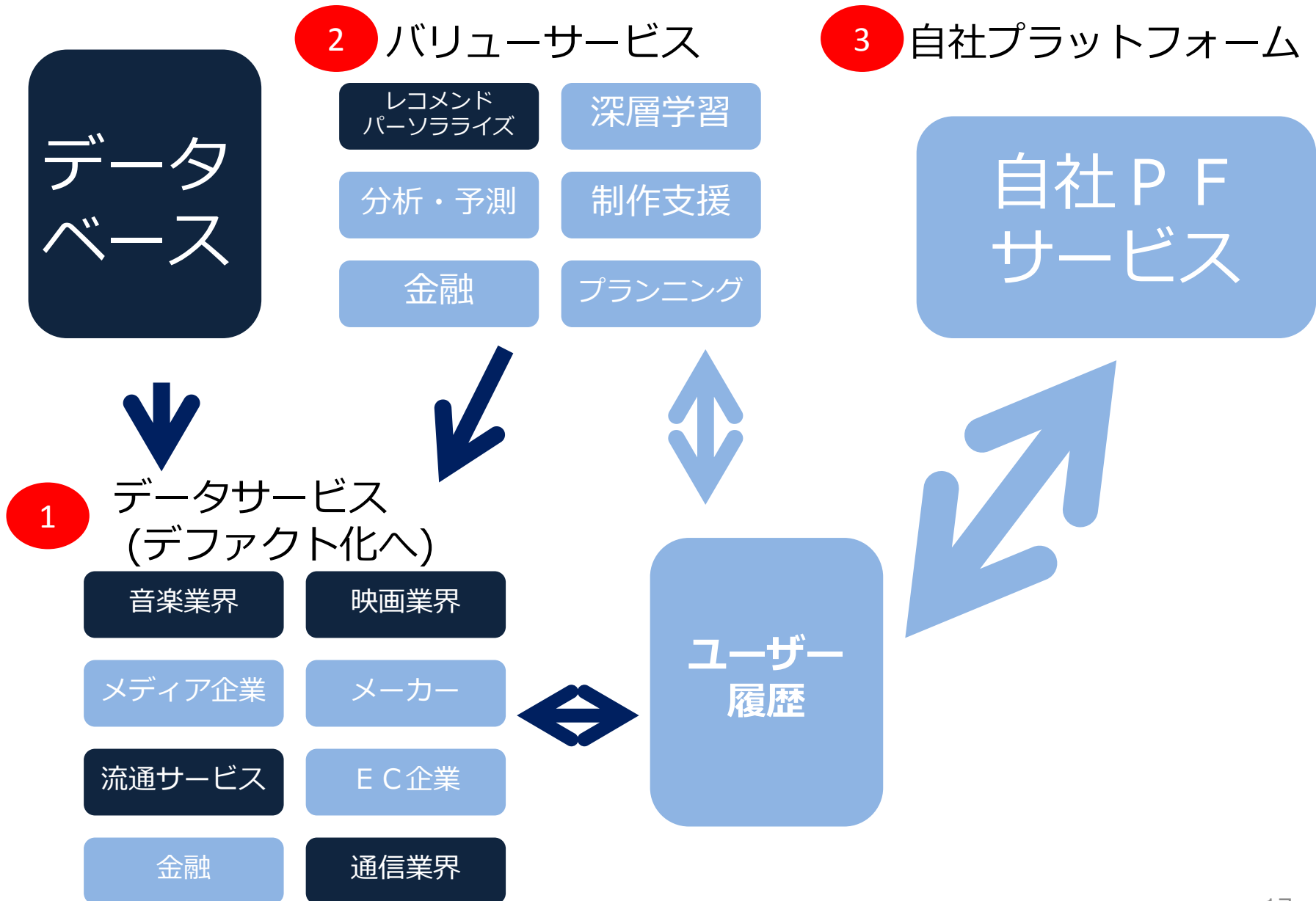


*1：社内人件費を含む

*2：監査前見込値

2. 2017年3月期について

- 拡大シナリオ①→②→③ -



2. 2017年3月期について - まとめ -

前期の収益性大幅改善の流れがより確かになり、4期ぶり利益黒字へ

改善の要因は新規データサービス事業の拡大、開発・運用効率化、減価償却費負担の低下

一方で、研究開発費を大幅投下、1億円を超える投資計画（販売管理費にて計上）

エンターテインメントデータサービスの業界標準化へ（当社データのデファクトスタンダード化）

膨大な感性メタデータと深層学習などの分析技術を組み合わせ、オンリーワン・データサービス企業へ

本資料における予想数値は、発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

【お問い合わせ先】

株式会社ソケット

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目23番5号

担当：コーポレート本部 堀江

Tel : 03-5785-5518 Fax : 03-5785-5517

E-mail : ir@sockets.co.jp